

## 大型車両の相互通行が可能に!

1月30日、膳棚地区において、道道江差木古内線「新吉堀トンネル工事安全祈願祭」が執り行われ、関係者約80名が参加しました。

本町と木古内町の境界にある吉堀トンネルは、道幅が狭く、大型車両などの相互通行に支障をきたし、またその後は急カーブや急勾配が続くことから、改良が望まれていました。

本町では、長年にわたり工事の必要性を北海道へ要請したところ、平成21年に建設が決定され、今年から本格的な工事が開始されることとなりました。

工事期間中は大型車両が通行しますので、付近を通る方はご注意ください。



## 病気を防ごう!

2月5日、「脳卒中と脳ドック」をテーマとした講演会が、健康づくりセンターにて開催されました。

講演では、函館脳神経外科病院理事長の西谷幹雄先生から、脳の病気に関する予防法や検診の適切な利用について、約1時間半にわたってお話があり、集まった108人の参加者は真剣に聞き入っていました。

本町では、20歳から74歳までの脳ドック検診費用を助成するなど、増え続ける脳の病気の早期発見に力を入れておりますので、予防のためにも積極的に利用しましょう。

## みぎ見て、ひだり見て

1月30日、上ノ国保育所の園児たちと父母で構成されるこぐまクラブが、冬の交通安全教室を実施しました。

園児たちは、紙芝居を使って道路の危険な場所を教わり、左右から車が来ていないか確認することや押しボタン式信号の渡り方などを学んでいました。

その後、上ノ国小学校前へと移動した園児たちは、実際に横断歩道のボタンを押して、ともだちと一緒に左右をしっかりと確認し、気をつけながら渡っていました。

冬道では、車を運転される方も急には止まれないため、十分注意しましょう。



## 声援を受けて

2月1日に「檜山サッカー少年団フットサル大会」、2月8日から2日間「2014コラソンカップU-9・U-11フットサル大会」が、それぞれ町民体育館にて開催されました。

この2大会で、渡島檜山から計17チームが参加し、選手や父母を含め、約400人が町民体育館を訪れ、多くの試合が行われました。

会場では、応援に駆け付けた父母から大きな声援が飛び、それを受けた子ども達は、練習の成果を発揮して白熱した試合が行われました。